

令和5年12月定例会 一般質問

◇空き家対策について

千葉県の空き家の状況

	住宅総数	空き家数	空き家率
平成20年	2,717,700戸	355,900戸	13.1%
平成25年	2,896,200戸	367,200戸	12.7%
平成30年	3,029,800戸	382,500戸	12.6%

鎌ヶ谷市の空き家の状況

	住宅総数	空き家数	空き家率
平成20年	42,790戸	4,230戸	9.9%
平成25年	47,170戸	4,930戸	10.5%
平成30年	49,720戸	4,730戸	9.5%

出典 住宅・土地統計調査

松沢 空き家法改正を踏まえた対応について

A. 改正により、市町村が周辺に悪影響を及ぼすおそれのある空き家の所有者に対し指導、勧告を行う制度や、空き家の適正な管理や活用の

支援を行う民間事業者を空家等管理活用支援法人として指定できる制度が新たに盛り込まれた。

空き家対策を総合的かつ計画的に実施するための基本的な指針とガイドラインの策定を行い、県では、支援法人の指定の手引を作成する等、市町村の事務が円滑に進むよう支援する。

松沢の視点

法改正において、空き家の活用や管理に取り組むNPO法人や社団法人を「空き家等管理活用支援法人」に指定することが可能となり、業務をアウトソースする体制が構築しやすくなる。空き家に関わる団体や法人等の育成等、民間との協力体制を強化することが重要である。

令和5年12月定例会 一般質問

◇文化財の保護について

国・県指定文化財

	国指定	県指定
有形文化財 (建造物・絵画・彫刻・工芸品・典籍・書籍・古文書・考古資料・歴史資料)	80	347
無形文化財	1	7
民族文化財 (有形民俗文化財・無形民俗文化財)	8	78
記念物 (史跡・名勝・天然記念物)	54	134

国・県登録文化財

	国登録	県登録
登録有形文化財 (建造物)	304	0
登録有形文化財 (美術工芸品)	0	3
登録記念物	3	1

出典 千葉県令和5年度 第4回 千葉県文化財保護審議会

松沢 文化財保護の取組みについて

A. 国や県の指定文化財等の保存整備に対して助成するとともに、文化財所有者等を対象とした適切な管理の実務に係る研修会の開催や、市町村が文化財保存活用地域計画を作成する際の専門的な助言などを行っている。今後も国や関係機関とも連携し市町村による地域計画の作成を促進し、貴重な文化財の保護が計画的に行われるよう取組む。

松沢の視点

県内では令和4年度までに鎌ヶ谷市、銚子市、我孫子市、富里市、香取市の5市が文化財保存活用地域計画を作成して国の認定を受けている。地域計画の策定支援とともに、策定後のフォローアップ等、定期的な支援が欠かせない。

～市民の声を県政に～

◇環境保全型農業について

ちばエコ農産物

- 化学合成農薬と化学肥料は通常の半分以下
- 「どんな農薬をいつ使ったか」など、作業を記録
- 栽培前と収穫前に、基準を守って栽培されたことを確認してから出荷
- 収穫前の審査では、実際に田畑に行って、「ちばエコ農産物」のマークを付けて出荷してよいか、厳しい目で確認

松沢 環境保全型農業の取組農家数と取組面積の推移について

A. 県内における有機農業者数は令和3年度末で285戸、取組面積は775ヘクタールとなっており、平成29年度以降、ほぼ横ばいで

推移している。一方、ちばエコ農業者とエコファーマーは、令和4年度末で合計3,715戸、取組面積は4,440ヘクタールとなっており、5年前と比べて、いずれも3割程度減少している。

松沢の視点

現在、エコファーマー制度の受付をしていないことから、ちばエコ農産物への移行と同時に、環境保全型農業での農作物消費拡大に向けた取組を推進していく必要がある。

鎌ヶ谷朝市

鎌ヶ谷市役所駐車場
毎週土曜日 8時～
【5月からは7時～】



澁谷家住宅【国登録有形文化財】
赤報隊に参加した澁谷総司の生家。



丸屋・丸屋離れ【国登録有形文化財】

木下街道沿いにある鎌ヶ谷宿の旅籠はたご、明治30年頃に再建された建物。



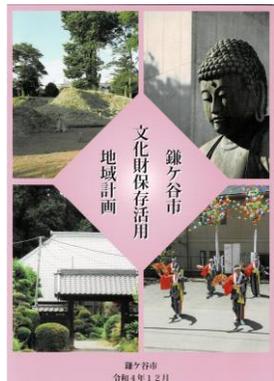
下総小金中野牧跡(捕込)【国史跡】

江戸幕府が軍馬需要をまかなうため、直轄して設置した小金牧の1つの中野牧の遺構。

鎌ヶ谷市の文化財

鎌ヶ谷市文化財保存活用地域計画

鎌ヶ谷市では、全ての文化財を本市の魅力と捉え、歴史、文化を共に共有し、保存、活用していく仕組みをつくり、実践し、市民が地域への関心、愛着を持つことによって豊かな心と生きがいを実感できるまちへと展開していくことを目的としている。



松沢の視点

文化財も観光資源と位置付け、地域活性化に繋がる保存と活用を推進することが求められており、価値や魅力を共有すべく、さらなる情報発信が重要である。